

令和7年 町政懇談会

# まちづくり事業説明会

～安心・安全なまちづくりを目指して～

令和7年2月3日  
(町民説明会)



# 次 第

## 1 町長あいさつ

## 2 事業報告【主要事業】

- (1) 公共交通事業新規取組みについて
- (2) 生活体制支援事業（移動支援）について
- (3) 放課後児童クラブ河津小学校改修事業について
- (4) 予防接種補助事業について
  - ・ 帯状疱疹の予防接種（定期及び任意）
  - ・ こどもインフルエンザ予防接種
- (5) 河津桜保護育成事業について
- (6) 木造住宅耐震化補助事業について
- (7) 防災行政無線デジタル化更新事業について

## 3 意見交換



# (1) 公共交通事業新規取組みについて

## 高齢者等おでかけ支援タクシー実証実験について

- ◆ 令和6年度の実証実験について
- ◆ 令和6年度の実証実験の結果について
- ◆ 令和7年度の実証実験について

企画調整課



## ◆令和6年度の実証実験について

### 1. 実証実験の目的

地域交通の確保とバスの利用が困難で外出を控えている町民の外出促進策として、貸切タクシーを利用した高齢者等おでかけ支援タクシーの実証実験を行う。

### 2. 期間

利用登録期間 10/15～12/19

運行日時 11/18～12/20(平日の25日間)8:00～17:00

### 3. 対象者 (以下のいずれかの町民)

70歳以上、身体障がい者手帳1級～2級、療育手帳A、精神障がい者保健福祉手帳1級～2級、要介護・要支援認定、65歳～70歳未満で運転免許を返納した者

### 4. 対象地域及び乗降可能場所

町内全域 (町内移動に限る)

### 5. 利用料金および利用上限

1乗車1,000円とし、1日に2回まで利用可能 ※付き添い人1名同乗可

### 6. 事業費 3,480,000円

主な周知方法
広報かわづ
各戸配布(回覧)
町HP
町LINE
高齢者の行事にて周知
町内各所ポスター
新聞折込

## ◆ 令和6年度の実証実験の結果について

- ・登録者数 123人
- ・利用回数 84回 一日平均3.36回/日
- ・利用者数 20人 一人当たり利用回数4.2回
- ・日最大利用日 11月18日(月)11回
- ・曜日別平均利用回数 単位:人

月	火	水	木	金	平均
3.2	2.0	5.0	2.8	3.8	3.36

### ・主な乗降者場所

長野青果市場・筏場・河津駅・禅の湯・今井浜病院



## ◆ 令和7年度の実証実験について

### 1. 実証実験の目的

令和6年度の実証実験の結果、一定のニーズがあることがわかり、昨年12月24日に今井浜病院の送迎マイクロバスが終了したことや、社会福祉協議会で実証実験を行ったつなげる支援バスと同時期に実証実験を行うことで、今後の町内交通施策に反映させる基礎データとする。

### 2. 期間

4/7～7/4の期間中 月・水・金(休日を除く) 8:00～17:00 38日間を予定

### 3. 対象者 (以下のいずれかの町民)

70歳以上、身体障がい者手帳1級～2級、療育手帳A、精神障がい者保健福祉手帳1級～2級、要介護・要支援認定、65歳～70歳未満で運転免許を返納した者

### 4. 対象地域及び乗降可能場所

町内全域 (町内移動に限る)

### 5. 利用料金および利用上限

1乗車1,000円とし、1日に2回まで利用可能 ※付き添い人1名同乗可

### 6. 事業費 3,250,000円



(2) 生活体制支援事業（移動支援）について

(3) 放課後児童クラブ河津小学校改修事業について

## 福祉介護課



～つなげることで、少しでも地域を良くし、暮らしを豊かに、生活支援体制整備事業～

## つなげる支援バス

新年度 実証実験継続！



### 予定事業内容

通称「つなバス」

【利用料】 無料

【実証期間】 令和7年4月1日(火)～9月30日(火)  
※運休予定日あり

【対象者】 65歳以上の方優先。  
(移動に困る方で、空きがあればどなたでも利用可。)

【利用方法】 停車場所にて、運行時間に乗り目的地で降ります。  
※事前申込み不要。

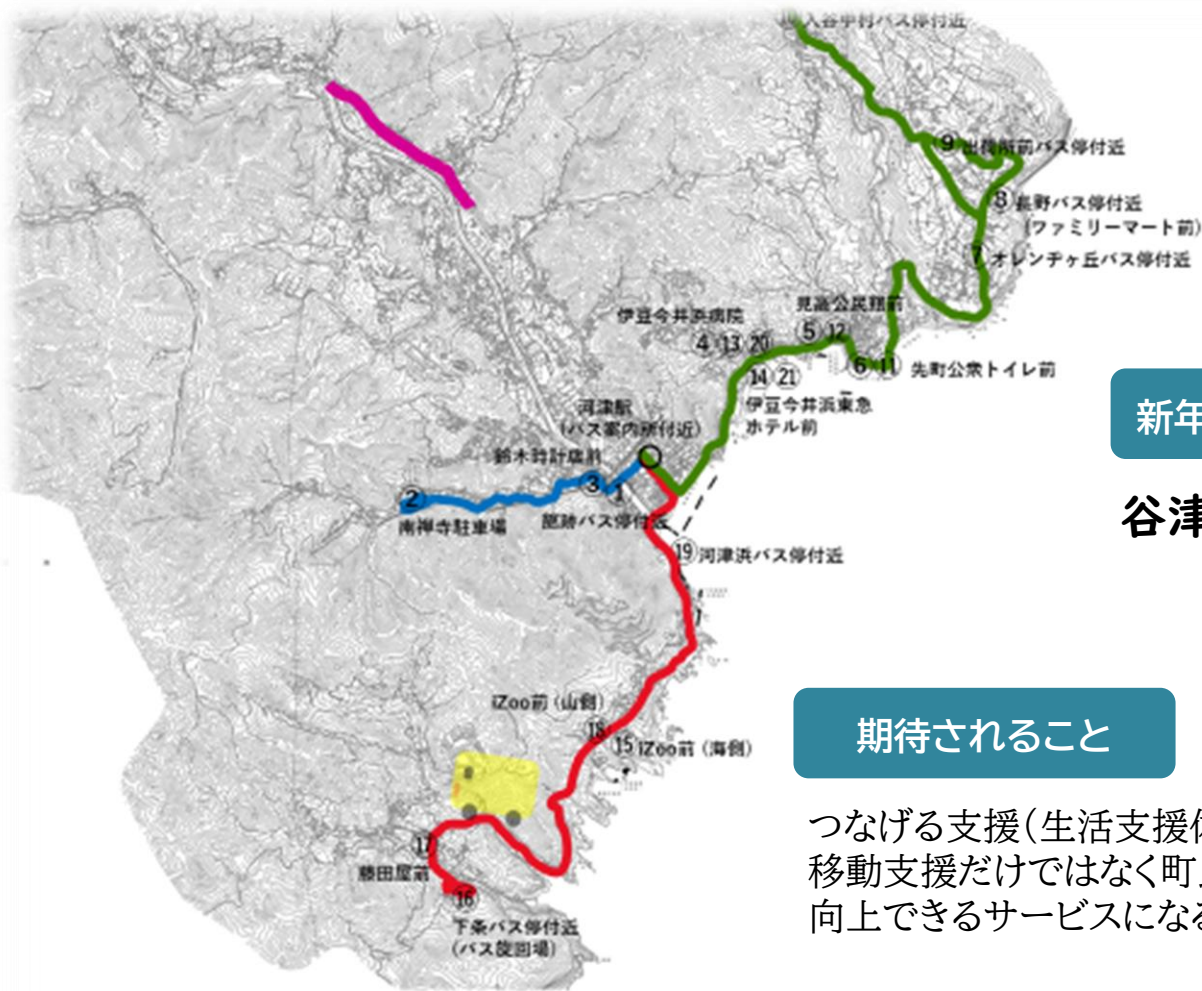
【運行場所】 谷津、見高、縄地、方面から河津駅・伊豆今井浜病院

【注意事項】 スクールバスの空き時間を利用して実施。警報発令時や学校行事等で使用する時は「つなげる支援バス」を予告なく変更・中止する場合があります。



～つなげることで、少しでも地域を良くし、暮らしを豊かに、生活支援体制整備事業～

## 通称「つなバス」



新年度の予定コース

谷津、見高、縄地、+沢田を検討

期待されること

つなげる支援(生活支援体制整備事業)の目的は、移動支援だけではなく町民の皆さんのQOLを少しでも向上できるサービスになること。



# 河津小学校放課後児童クラブ改修事業

## 河津町放課後児童クラブ移転

### 事業の概要

これまで、小学校の体育館2階部分を改装し利用してきました。しかしながら運用にあっては、構造的な使い勝手や冷暖房の管理など工夫しつつも対応が難しい部分があり、河津小学校校舎への移設について検討してきました。

その結果 小学校・教育委員会・放課後児童クラブの協議が整い、令和6年度より本校舎への移転にむけ改修等準備を進めており、令和7年度の夏季前には、移転が完了するよう計画をしているところです。

### 今後

現在、小学生の児童数は減少傾向にあり、今後もその傾向は続いていきます。新年度から放課後児童クラブの定員の見直しも行い、今回の改善と併せ委託先の事業者とも連携をはかり、適正な運営に努めています。

## 移転の内容

### 令和6年度準備 改修

3月中 一階図工室 ⇒ 二階へ移設（新図工室）

### 令和7年度 改修・移転

4月～ 旧図工室を改修 ⇒ 6月初旬 体育館から移動

3階														配膳室		教材室		トイレ		階段		階段		音楽準備室						
6年1組 64.87㎡		6年2組 63.75㎡		5年1組 63.75㎡		5年2組 63.75㎡		防災室 31.9㎡	少人数教室 児童会室 63.75㎡		家庭科準備室 31.9㎡	家庭科室 95.62㎡			音楽室 129.52㎡															
2階														配膳室		教材室		トイレ		階段		階段		理科準備室						
図工室 89.38㎡	図工準備室 31.9㎡	少人数教室 31.9㎡	3年1組 63.75㎡		5組 特別支援学級 《情緒》 63.75㎡		図書室 95.62㎡		4年1組 63.75㎡		4年2組 63.75㎡		理科室 129.52㎡																	
1階														放課後児童クラブ 83.91㎡	教材室	配膳室	教材室	トイレ		階段		事務室 31.9㎡	外来者 職員 通用口	職員 トイレ	階段		印刷室	更衣室	相談室	書庫
生活科室 64.87㎡		1年1組 63.75㎡		2年1組 63.75㎡		4組 特別支援学級 《知的》 63.75㎡		昇降口		購買室	職員室 95.62㎡		会議室 31.9㎡	校長室 31.9㎡	保健室 83.91㎡															
										放送室																				



## (4) 予防接種補助事業について

- ・ 帯状疱疹の予防接種（定期及び任意）
- ・ こどもインフルエンザ予防接種

健康増進課



## 带状疱疹について

多くの方が子どもの時に感染する水ぼうそうのウイルスが原因で、免疫力が低下した際に再び活性化して带状疱疹を発症する。発症すると、体の片側の一部にピリピリした痛みが現れる。50歳以上で増加し、70歳代がピークとなる。

## 带状疱疹ワクチンについて

- ①「乾燥弱毒生水痘ワクチン(生ワクチン)」 1回 接種料金9,000円程度
- ②「乾燥組換え带状疱疹ワクチン(組換えワクチン)」  
2か月以上の間隔を開けて2回 接種料金22,000円程度／1回



## 带状疱疹の定期予防接種

### 1.対象者

①65歳の者

②60歳～65歳未満の者であって、

ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害を有する者として厚生労働省令で定める者

③[5年間の経過措置]

70・75・80・85・90・95・100歳の者

### 2.開始時期

令和7年4月1日～

### 3.自己負担額

生ワクチン 4,500円×1回

組換えワクチン 10,000円×2回



## 〈参考〉

令和7年度	带状疱疹	定期予防接種対象者
65歳	昭和35年4月2日	～ 昭和36年4月1日 生まれ
70歳	昭和30年4月2日	～ 昭和31年4月1日 生まれ
75歳	昭和25年4月2日	～ 昭和26年4月1日 生まれ
80歳	昭和20年4月2日	～ 昭和21年4月1日 生まれ
85歳	昭和15年4月2日	～ 昭和16年4月1日 生まれ
90歳	昭和10年4月2日	～ 昭和11年4月1日 生まれ
95歳	昭和 5年4月2日	～ 昭和 6年4月1日 生まれ
100歳	大正14年4月2日	～ 大正15年4月1日 生まれ
101歳以上	大正14年4月1日以前に生まれた者	



## 带状疱疹任意予防接種費用助成事業

- 1.対象者 令和7年4月1日～令和8年3月31日に  
带状疱疹予防接種を受けた者で、65歳以上かつ  
定期予防接種の対象ではない者
- 2.助成額 生ワクチン 4,000円×1回  
組換えワクチン 4,000円×2回
- 3.助成方法 申請による償還払い





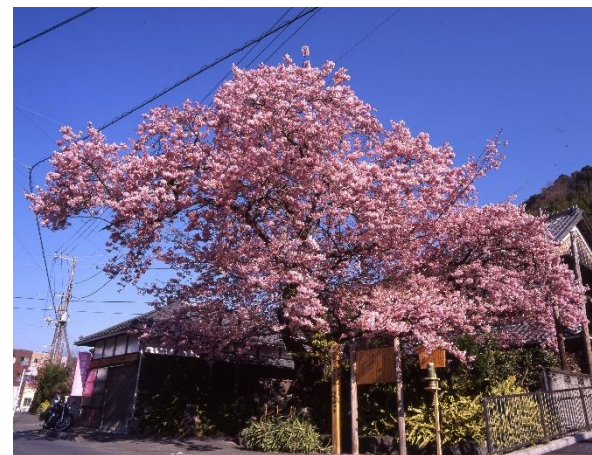
## こどもインフルエンザ予防接種費用助成事業

1. ワクチンについて  
発病、発病後の重症化や死亡を予防することに関して一定の効果がある。  
接種回数は、13歳未満の者は毎シーズン2回、13歳以上の者は毎シーズン1回。
2. 対象者  
生後6か月～高校3年生相当
3. 助成額  
上限2,000円（年度内1回）  
（接種料金1人当たり 3,500円～4,500円程度）
4. 助成方法  
申請による償還払い



# (5) 河津桜保護育成事業について

- 新規事業
- 事業予算案



産業振興課



## 新規事業

### 河津桜維持管理助成金の創設

個人で管理している河津桜に対して事業者等に依頼して行う剪定作業や樹木医診断にかかる費用の一部を予算の範囲内で助成します。

助成額（案）

作業の種類	補助率	補助金の上限
剪定作業 1本	事業費の1/2以内	20,000円
樹木医診断 1本	事業費の1/2以内	40,000円

### 地区植栽河津桜管理支援

地区で植栽当初除草等管理を行っていただけていますが、出役者の高齢化に伴い管理が難しくなっていると相談があります。該当地区と意見交換をさせていただき、予算の範囲内で支援方法を検討していきます。

## 事業予算 (案)

○事業消耗品（花苗代、滅菌剤、肥料等）	2,304千円
○桜保護育成作業手数料（除草、枝打、原木保護等）	2,472千円
○河津川堤防桜並木等管理委託料（シルバ-人材センター委託分）	1,018千円
○河津桜維持管理助成金（創設）	400千円
○その他費用（守り人の会運営経費、重機借上料等）	1,988千円
<b>事業費合計</b>	<b>8,182千円</b>

○財源（予定）	
さくら振興寄附金（サクラ-晴風プロジェクト寄附金）	800千円
さくら基金繰入金他特定財源	1,022千円
一般財源	6,360千円
<b>財源合計</b>	<b>8,182千円</b>



# (6) 木造住宅耐震化補助事業について



建設課

## 制度の背景

静岡県では、平成7年に起きた阪神・淡路大震災で8割以上の方が建物の倒壊等による圧死・窒息死等が原因で亡くなった教訓から、住宅の倒壊から生命を守るため、平成13年に木造耐震化プロジェクト「TOUKAI-0」を立ち上げました。



## 補助の概要

昭和56年5月以前に建てられた木造住宅を対象とし、耐震診断から耐震補強まで一貫した補助を行うもの。

### わが家の耐震診断

本人の費用負担なし(無料)で町が専門家(静岡県耐震診断補強相談士)を派遣し耐震診断を行うもの。

### 木造住宅耐震改修助成事業補助金 (計画工事一体型)

耐震補強計画作成費及び耐震補強工事費の8割(上限100万円、高齢者等が居住する住居にあっては120万円)を補助するもの。



## 今後の取組み

### わが家の耐震診断 令和7年度末で終了

※令和6年度で終了予定でしたが、能登半島地震の発生や南海トラフ地震臨時情報の発出により、実施希望が増加したことから令和7年度末まで1年間延伸する。

### 木造住宅耐震改修助成事業補助金 令和7年度末で終了

令和8年度以降の支援制度については、現在静岡県で検討中。

建設課までお問い合わせください



# (7) 防災行政無線デジタル化更新事業について (令和4年度～令和7年度)

- 整備理由
- デジタル化整備概要
- 現在の状況

防災課

## 整備理由

- アナログ波の防災行政無線は限られた周波数の有効活用からデジタル波へ移行するよう推進  
(総務省の指針)
- アナログ製品の製造終了による部品調達困難・メンテナンスの対応困難・アナログ機器の市場規模縮小によるコスト上昇等が予想される。
- 屋外拡声子局の老朽化
- 緊急防災・減災事業債（令和7年度まで）



## デジタル化整備概要

- 屋外拡声子局58局（再送信子局6局含む）、親局の一部改修
- スピーカーの見直しによる難聴エリアの縮減



- 一斉配信機能による情報提供（情報伝達の網羅性）  
放送した内容や気象情報等を防災メール・LINE・防災アプリにて配信可能



## 現在の状況

デジタル化更新事業は設計業務から施工段階に移り、  
3ヶ年の整備工事もまもなく3年目になります。

(令和5年着工)

ここでは、本事業整備工事の現在までの状況と今後の整備について説明します。

### 項目

- ①屋外拡声子局の整備状況について
- ②更新状況写真
- ③その他の整備について
- ④デジタル化更新事業費について

屋外拡声子局位置および整備状況図

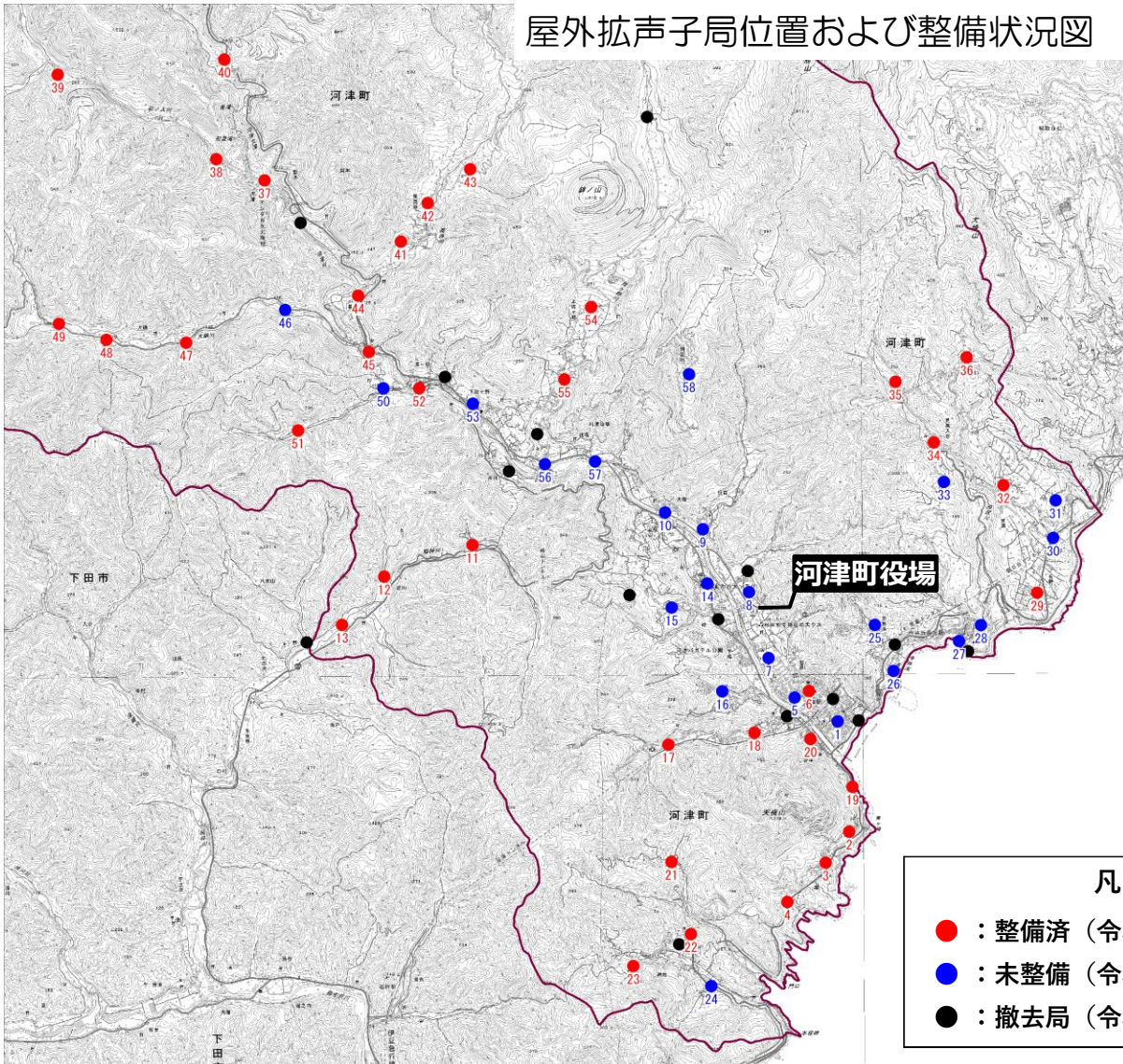
## ①屋外拡声子局の整備状況について

●整備完了【令和5・6年度】  
計35局

●未整備【令和7年度整備】  
23局

●撤去【令和7年度撤去】  
15局

令和7年度整備・撤去  
計38局



- 凡 例
- : 整備済 (令和5,6年度整備完了)
  - : 未整備 (令和7年度整備)
  - : 撤去局 (令和7年度撤去)

0m 2000



② 更新状況写真

屋外拡声子局整備



整備前



整備後

## ③ その他の整備について

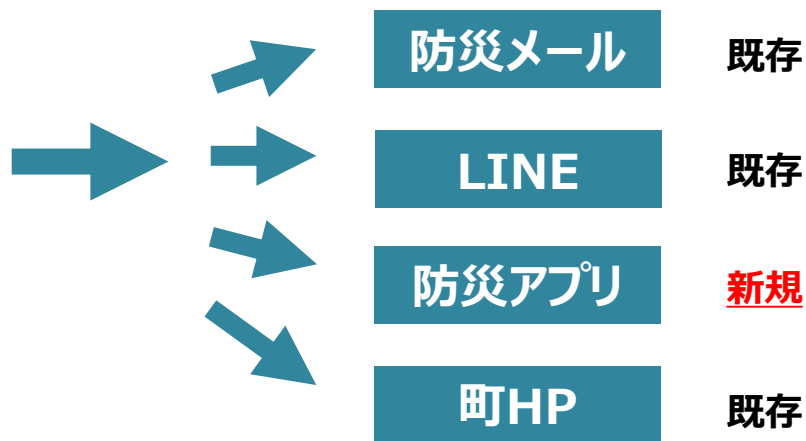
河津町役場の親局設備については、令和5年度に整備完了しました。  
その他、下記の項目については令和7年度に整備していきます。

- 防災情報連携（防災メール・LINE・防災アプリなど）
- 親局～屋外拡声子局の通信試験・調整

### 防災情報連携イメージ



操作卓



※既存防災ラジオは、使用可能です。

④ デジタル化更新事業費について

<b>総事業費</b>	<b>510,026,000円</b>	
設計費	6,380,000円	
設計監理費	18,700,000円	
工事費	484,946,000円	※令和6年度末時点
財源計画		
県補助金（地震・津波対策等減災交付金）	62,126,000円	
町債（緊急防災・減災事業債）	447,900,000円	

事業スケジュール

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
《事業内容》	設計業務	整備工事		整備工事
				令和8年3月20日 完成予定





ご静聴ありがとうございました。

